

特 集
入 学 式

塚口中だより

平成25年4月16日

尼崎市立塚口中学校

〒661-0003 尼崎市富松町4丁目3番1号 (Tel)06-6421-0620 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.html>

入学おめでとう



新入生の皆さん、
入学おめでとうございます。
206名の新
1年生が仲間入り

し、平成25年度がスタートしました。塚口中学校の生徒としての自覚を持ち、1日も早く学校生活に慣れ、勉強やクラブ、生徒会活動に頑張ってもらいたいと思います。式辞でも申しましたが、中学校生活は、一生の中で最も伸び盛りの大切な時期です。この時に、心も体もしっかりと鍛えなければなりません。

そこで、みなさんに自覚してもらいたいことがあります。

それは、学校は「学ぶ場」であるということです。これは、各教科の勉強だけのことを言っているのではなく、人生を生きていくための勉強も含めています。家庭や私生活や学習塾だけでは、なかなか身に付かないことがあります。「生きる力」って、聞いたことありますか。人生を幸せに生きていくための基本的な力のことです。大きくくれば、三つに分けられます。学力と心と体の三つです。いくら勉強ができて、人間として心が育っていなかったり、体の健康を損ねていたりすれば、幸せとはいえないです。逆に、いくら体力があり、スポーツ万能でも、最低限の学力がないと、高校に行くことは難しい現実もあります。頭と心と体は、どれもバランスよく健全に伸ばしていかなければならないのです。

学校で学ぶことというのは、頭の勉強と心の勉強と体の勉強です。特に、心の勉強は、個人で学ぶのではなく、集団の中の自分という立場で学びます。実は、授業というのは、今説明した三つの勉強を含んでいます。50分間姿勢を正して座り続けること、先生の話を集中して聞き続けること。これは基礎的な体力を養っています。クラスと言う集団の中で、先生やクラスメートとの言葉によるコミュニケーションで人の話を聞いたり、自分の意見を述べる。先生に叱られたり、友だちと励まし合ったりしながら、50分間を一つのルールの中で過ごす。これは、心の勉強をしているのです。

「授業」というものは、学校生活の基本です。校則を守るのも、友だちに迷惑をかけないのも、先生の指示に従うのも、授業の中での最も大切な学びなのです。教科書も大切ですが、心の学びも大切です。

内容が分からない、勉強そのものがしんどい、などと、甘えたことを思っている人もいるかもしれません。でも、それ以外の心や体の勉強はできるんです。心の勉強に「難しくてできない」はないのです。しんどくても、分からなくても、姿勢を正して座って、先生の言うことに耳を傾ける。それだけでも大きく成長します。テストの点数だけに目を奪われることもないし、学業成績だけで人間の価値が決まるものでもありません。

あきらめず、投げださず、50分間集中できる生徒になってほしい。

分かりにくくても、少しでも分かって努力する人になってほしい。これが私の願いです。

「わからん」「だるい」「おもんない」は禁句です。その言葉を発する前に、やるべきことをやり、自分から先生に質問をしていくことです。プラスの言葉です。プラスの言葉で、自分を成長させ、周りを明るくしていくのです。一時間一時間の授業の大切さを自覚しましょう。さあ、25年度のスタートです。

先生の紹介

年	学級	担 任	副担任
1 年	1組	逢坂 賢一 (国語)	奥村 充 (英語)
	2組	開田 江美 (保体)	奥村 充 (英語)
	3組	池 崇宏 (社会)	富田 弘文 (国語)
	4組	藤田 恵理 (音楽)	富田 弘文 (国語)
	5組	多田 有佐 (理科)	溝口 修嗣 (数学)
	6組	山田 香織 (英語)	溝口 修嗣 (数学)
2 年	1組	中村 克己 (美術)	安井 良平 (保体)
	2組	佐藤 亜耶 (保体)	望月 澄枝 (家庭)
	3組	伊藤 将輝 (理科)	菅原麻里亜 (国語)
	4組	田邊 亘 (数学)	菅原麻里亜 (国語)
	5組	松島 真 (社会)	望月 澄枝 (家庭)
	6組	橋本 祥子 (社会)	諏訪部文子 (英語)
3 年	1組	嵯峨山 巧 (保体)	吉武 優梨 (英語)
	2組	藤平 玲 (国語)	嶋尾 香 (拠点校指導)
	3組	武智 美奈 (音楽)	清水 弘和 (理科)
	4組	北垣 千裕 (数学)	細田 保 (生徒支援)
	5組	矢尾 佳子 (数学)	小國 朋光 (理科)
	6組	井上 裕基 (社会)	野村 重義 (技術)
	特別支援学級	真島学級	真島 桂
校長		吉田 武史	
教 頭		栃下 勝彦	
養護教諭		黒田 眞子	
事務職員		中川 浩美	
校 務 員		原野 政一・森田 榮子	
カウンセラー		野村 美生 (毎週火曜日)	
英語実習助手		カール・スミス (月・火曜日)	
言語力向上指導		倉橋 一行	
学校開放職員		大田 雅一・井上 雅頌	
購 買 部		片山 涼子・荒川 智子・森安 美智子	

※カウンセリングルームについて

場 所 : 新々館 (1階カウンセリングルーム)

申し込み : 電話 (6421-0620) ・担任等を通じて・
直接スクールカウンセラーに申し込んで下さい。

1

<去られた先生>

庄司幸三(教頭)若草中 校長
加部加澄(数学)南武庫之荘中
井上雅登(国語)兵庫教育大学
児子田鶴子 (特支)退職
松井和江(社会)武庫中
山本 裕(英語)若草中
柳田光揮(保体)洲本市立青雲中
伊佐広大 (保体) 園田中
川勝規子 (SC) 中央中
日下峯和(生活指導員)

<お迎えした先生>

栃下勝彦(教頭)立花中
池 崇宏(社会)新採用
奥村 充(英語)小田南中
溝口修嗣(数学)成良中
開田江美(保体)園田中
吉武優梨(英語)新採用
清水弘和(理科)武庫小
野村美生(SC)中央中
倉橋一行(言語力向上指導)